

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ぜったいぜったいあけちゃダメッ!!

作：アンディ・リー（永岡書店）

『DO NOT OPEN THIS BOOK AGAIN』

ぜったいぜったいあけちゃダメッ!!
このおもてにかいてあるだいをみてもおもしろいとおもいました。あけちゃだめってかいてあるけど、あけちゃいました。みんなもあけてみてください。

ぼく・わたしの
オススメの1冊

小山小学校 1 年西組

さとう ここみ
佐藤 心愛 さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

また！ねずみくんのチョコッキ

作：なかえよしを（ポプラ社）

このほんはねずみくんとチョコッキのものがたりです。ねずみくんのチョコッキが、いろんなどうぶつさんのところで、およいだりしてチョコッキのいろがうすくなったり、のびたりちんじちゃったりして、そこがおもしろいです。ぜひよんでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの1冊

井上小学校 1 年松組

なかむら かんすけ
中村 環介 さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

へんしんコンサート

作：あきやまだし（金の星社）

このほんでぼくがすきなところは、ことばをずーっといっていると、ちがうことばになるところです。ほんとうにへんしんコンサートにいったみたいで、おもしろいです。ぜひよんでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの1冊

井上小学校 1 年松組

みやもと らんまる
宮本 蘭丸 さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

へんしんとびばこ

作：あきやまだし（金の星社）

ひとやどうぶつが、でてくるおはなしです。へんしんとびばこをとぶと、なぜかへんしんします。わたしのすきなばめんは、こげたばんがとびばこをとぶばめんがすきです。どうしてすきかという、こげたばんがとびばこをとんでかえるになるところがだいすきです。ぜひよんでください。

ぼく・わたしの
オススメの1冊

井上小学校 1 年竹組

牧 優花 さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

チャレンジミッケ おもちゃぼこ

作：ウォルター・ウィック（小学館）

この本は、みているとたのしくなる
ほんです。ほんにかいてあるものをさが
してもたのしいし、おともだちやおとう
さんやおかあさんと、おたがいにクイズ
を、だしあってもたのしいので、みんな
によんでもらいたいです。

ぼく・わたしの
オススメの
オススメの
オススメの



小山小学校 1 年西組

まつやま はると
松山 遥翔 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

がっこうのおぼけずかん

作：斉藤洋（講談社）

まぼろしのそのよのそつぎょうしきが、
1 かいめはみえたのにつぎがみえなかつ
たのがおもしろかったです。

ぼく・わたしの
オススメの
オススメの
オススメの



日野小学校 1 年竹組

ぐえんみんだん さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

まじょのナニーさん

作：藤真知子（ポプラ社）

ルナさんとユウさんはさいしょ、なかが
わるかったけれど、2 人でケーキを作り
おわった時に、友だちになって、なかよく
なってさいごは、青空の見えるベランダで
食べると言う本の内ようが、とてもかんど
うしました。

ぼく・わたしの
オススメの
オススメの
オススメの



豊洲小学校 2 年松組

かわぐち
川口 ことの さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ジャックオーランド

作：山崎貴（ポプラ社）

年に一回しかないハロウィンでの出来ごとで、
このろいにかかったエルがいて、ユーリがしん
ばいして、ジャック・オーがいる黒い大きなしろ
へ行くためにへんそうして、しろのまえで出あつ
たコブといっしょに、ジャック・オーにまほうの
ふえをかしってもらうお話。さいごは、みんなで黒
いしろにあつまって、ハロウィンをしているのが
いいと思った。

ぼく・わたしの
オススメの
オススメの
オススメの



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

わすれんぼっち

作：橋口さゆき（PHP研究所）

しゅじんこうの名前は黄色のかさのピカちゃんといひます。でん車においていかれたピカちゃんは、ちかてつのわすれものセンターというところにつれていかれて、ピカちゃんのもちぬしのメグちゃんに「思い出して」と、いのっていました。わたしも思いきって心の中で「メグちゃん、思い出して」と思ひました。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

イソップ物語

作：内田麟太郎（ポプラ社）

「イソップ物語」の中の、アリとキリギリスを読みました。キリギリスが「あいさつの歌」を歌っていたのが、おもしろかったです。でも1年中歌っていて、しごとはいいのかなと思ひました。でも冬になってアリに食べ物をもらいに行った時アリが食べ物をくれなかったのが、キリギリスがかわいそうだなあと思ひました。ぼくだったら、あげるのにふしぎでした。この本を読んで、一年中歌っているとあとでこまるんだなと思ひました。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



井上小学校2年松組

はやかわ こうたろう

早川 昊太郎 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

100円たんけん

作：中川ひろたか（くもん出版）

この本は100円でなにをえるかという話です。たとえば、やさいならトマト1こ100円、レモン2こ100円、きゅうり3本100円、にんじん4本100円、ピーマン5こ100円というようになっていて、ピーマンが5こも100円でえるなんてビックリしました。にくやさんはぶたにくよりもぎゅう肉のほうが、こうきゅうなんだなあと思ひました。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



井上小学校2年松組

まき りんたろう

牧 凜太郎 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ざんねないきものじてん

作：今泉忠明（高橋書店）

ティラノサウルスが肉を食べて、びょうきになるのがびっくりしました。オニキンは、口がとじれないほどの、出っぱなんだなあということ。はじめてしりました。ぜひよんでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



井上小学校2年竹組

さいとう ゆうた さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

とてもおおきなサンマのひらき

作：岡田よしとか（ブロンズ新社）

ぼくは、とてもおおきなサンマのひらきをよんで、サンマをたべたらそのサンマがうごきだし、さっていったところがおすすめです。ぜひみなさんもよんでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
本

井上小学校 2年竹組
さとう はるま さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ぼくのがっこう

作：鈴木のりたけ（PHP 研究所）

ぼくのがっこうを読んで、こう長せんせいとどうぶつをさがすのが、楽しかったです。いろんなすやつくえがあって、おもしろいのでぜひこの本をよんでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
本

井上小学校 2年竹組
さとう まい さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

そらまめくんのベッド

作：なかやみわ（福音館書店）

そらまめくんのたからものはベッドです。えだまめくんやグリンピースのきょうだいなどが「ベッドかして」と言ってもそらまめくんは「やだよ」と言ってベッドをかしませんでした。ある日、そらまめくんのベッドがなくなっていました。なん日もさがしたそのとき、そらまめくんのベッドでうずらのたまごをあたためていたのが、わたしはこころがほっこりしました。みなさんもぜひよんでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
本

井上小学校 2年竹組
たなか
田こう みずい さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

やきいもたいかい

作：さとうわきこ（福音館書店）

「やきいもたいかい」でぼくがいちばんびっくりしたところは、さつまいもいがいも、やいていたのでそこがいちばんびっくりしました。

ぼく・わたしの
オススメの
本

井上小学校 2年竹組
たなか
田中 ゆうま さん



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

かいけつゾロリロボット大さくせん

作：原ゆたか（ポプラ社）

この本のしゅじんこうはゾロリです。ゾロリが、ロボットでうちゅうに行ってこしょうしたマニイごうを、ちきゅうにもちかえるお話です。

ぼく・わたしの
オススメの
本



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

キツネのかぎや3 ゆうれいのつぼ

作：三田村信行（好学社）

ちょっとこわいお話です。しんでしまって、ゆうれいになったネコの女の人が、どそうにしまってあるつぼを手にとろうとして、きつねのかぎやをよんで、どそうのなかのつぼを出しました。中に入っているお金を手にしたら、きつねのかぎやをころそうとします。さて、このあとどうなるかぜひ読んでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
本



井上小学校2年竹組

やまぎし あかね
山岸 明花音 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

さんねんないきものじてん

作：今泉忠明（高橋書店）

のっていたのはぜんぶおもしろかったです。中でも一番おもしろかったのは「イイズナはきよ大なてきにケンカをうって、たまに食べられる」と言うものです。もう一つは「ナガヒラタマムシは、火さいげん場にたまごをうむ」のナガヒラタマムシのセリフがおもしろいです。ほかに、いろいろな生きもののおもしろい本です。

ぼく・わたしの
オススメの
本



高甫小学校2年敬組

あらい そうた
荒井 奏汰 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

バムとケロのそらのたび

作：しまだゆか（文溪堂）

ケロちゃんがハンドルをとりだそうとしたとき、しっばいしてバムがぬっていたせつちやくざいにおしりをつけてしまいました。そこが、かわいくておもしろいです。

ぼく・わたしの
オススメの
本



高甫小学校2年敬組

いわもと た
岩本 そう大 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

すすめ きゅうじょたい

作：竹下文子（金の星社）

この本はつぎつぎにじけんがあって、でもきゅうじょたいがぱっぱとかいけつしちゃうお話しです。さいごにかめを見つけて、でもあるけないからみんなでいかだをつくって、かわをわたったところがおもしろかったです。

ぼく・わたしの
オススメの一品



高甫小学校2年敬組

かねこ

金子 ゆうき さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会
市立須坂図書館

選考
コメント

うどん対ラーメン

作：田中六大（講談社）

なんと、うどんとラーメンがたいけつ！うどんはメンときつねとびのわざを！ラーメンはチャーシューとへんなわざを！どっちがかつかと思ったら、空の上からうちゅうせんが！うちゅうせんの中にいたのは、同じメンるいのそば！そばは「うどんが食べたい日もある。ラーメンが食べたい日もある」と言いました。それであやまったのが、おもしろかったです。

ぼく・わたしの
オススメの一品



高甫小学校2年敬組

せきの みゆ さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

岩石こうぶつ図かん

作：デヴィン（パイインターナショナル）

おもしろかったです。いろいろなこうぶつや岩石を、まなべてうれしかったです。ほうせきとかをしれてよかったです。楽しかったです。なぜかという、サファイアとかペリドットとルビーとかがきれいだったです。まなべてよかったことは、いろいろなほうせきを見れたからです。

ぼく・わたしの
オススメの一品



高甫小学校2年敬組

まちだ

町田 ゆうひ さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

親友のたのみ

作：星新一（理論社）

「サービス」というお話がおもしろかったです。サービスの内ようをどんどん大きくしていった、さい後はどうなるかと思ったらそのサービスが、じつは広こくだったという結末に作った人はよく考えたんだなと思いました。

ぼく・わたしの
オススメの一品



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

チャーシューママ

作：おおいじゅんこ（教育画劇）

チャーシューママはからだがおおきくて子どもたちに「どうしてからだがおおきいの」ときかれてママは、だいえっとをしてごはんをたべなくて子どもとパパで、ぶたまんをつくって、ママがもとどおりになって、子どもたちが「いつものままのほうがいい」といって、いいお話だと思いました。

ぼく・わたしの
おすすめの
本



日野小学校2年竹組

ひらいて りの
平出 梨乃 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

よわむしおぼけとまほうつかい

作：わたなべめぐみ（理論社）

おぼけのコールタールが、いろいろなことにちょうせんするお話です。しっぱいしたり、うまくいったりして、楽しいお話です。まほうつかいがしっぱいするところや、コールタールをねむらせるところがおもしろかったです。絵もわかりやすいです。ぜひよんでみてください。

ぼく・わたしの
おすすめの
本



豊洲小学校3年松組

しまだ いつき
島田 樹 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

こびと大図鑑

作：なばたとしたか（ロクリン社）

こびと大図鑑でいち番おもしろかったのは、ももじりです。それは、ももがすきでなんだかかわいいからです。

ぼく・わたしの
おすすめの
本



井上小学校3年松組

もりた
森田 こうのすけ さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

こころのふしぎ なぜ？どうして？

作：大野正人（高橋書店）

ぼくのお気に入りの本は、こころのふしぎなぜ？どうして？です。あきらめずにがんばると、かならずゆめがかなうということが、書いてあります。大人になると心も大きくなります。じゅみょうはそれぞれちがいます。10年や400年も生きる生き物がいます。みなさんも読んでみてください。

ぼく・わたしの
おすすめの
本



井上小学校3年竹組

すすき りょうたろう
鈴木 諒太郎 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

こどもの「学問のすすめ」

作：さいとうたかし（筑摩書房）

わたしのおすすめはこの本です。勉強のことがたくさん書かれてあります。勉強があんまりできないぼくにちょうどいいなと思いました。なぜ、勉強をするのかとか、いろいろ書かれてあります。とてもおもしろく勉強のやる気が出てきます。とても大事なことや勉強のことや、いいことがかかれてありました。とてもいい勉強になるのでいいなと思いました。

ぼく・わたしの
おすすめの
オススメの
一冊



井上小学校3年竹組

やまぎし

とわ

山岸 叶和 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

またまたねずみくんのチョッキ

作：なかえよしを（ポプラ社）

ねずみくんのチョッキがにあわなくて、ないて帰っちゃったのが、かわいそうです。あひるが、「チョッキかして」と言うと、ねずみくんは「だめ」と言って、あひるがチョッキをひっぱってのびてしまった。らいおんとかぞうにも「だめ」と言ってひっぱられてのびてしまった。ねみちゃんにあつたので、ねみちゃんは「チョッキをつくりなおしてあげる」と言うのでほうしをつくってくれました。へびくんに、にあっているのでほうしをあげました。チョッキにならなかった。

ぼく・わたしの
おすすめの
オススメの
一冊



井上小学校3年竹組

ゆもと

みゆ

湯本 海友 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

若草物語

作：L・M・オルコット（Gakken）

わたしのおすすめしたい本は、若草物語という本です。登場人物は、長女のメグと次女のジョーと三女のベスと末っ子のエイミーです。マーチ家の四姉妹です。お母さんがまずしい「フルメンさんに朝ごはんをわけてあげましょう」と言ってわけに行きました。そうしたら、フルメンさんが「ありがとう」と言っていました。ほかにもう出てきます。ぜひ読んでみてください。

ぼく・わたしの
おすすめの
オススメの
一冊



井上小学校3年竹組

よこやま

あかね

横山 茜 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

宝石

作：ロナルドルイスボネウイツ（化学同人）

わたしがしょうかいしたい本は宝石の本です。この本の中で好きなのは、ブルーハートです。いろいろな宝石がたくさんあるからこの本をしょうかいしたいと思いました。カルメンルチアルビーが二番目に好きです。三番目に好きなのはロードクロサイとです。いろいろな宝石がいっぱい120ページ位あるので、ぜひみなさんもかりてみてください。

ぼく・わたしの
おすすめの
オススメの
一冊



井上小学校3年竹組

よしいけ

みう

吉池 心羽 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

地獄の歩き方

作：田村正彦（金の星社）

この本は死後の世界のあんないをする本です。死んでしまった人（亡者）がわるいことを生きているときに悪いことをしていたらじごく、あまり悪いことをしていない人はその他の世界へ、あんないされます。さらにこの本には、どんなじごくがあるかせつめいされています。このように、「じごくの歩き方」にはたくさんのことがかかれています。みなさんもこの本をよんでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



森上小学校 3年仁組

かんだ さく
神田 咲来 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ねこねこ日本史 7

作：そにしけんじ（実業之日本社）

氷河時代の日本のことや明智光秀や小林一茶のこともかいてあって、子どもたちのすごし方などがかいてあっておもしろかったです。とくに、おもしろかったのが、武田信玄の武田二十四将の山本かんすけの武田信玄の所につかえる前のことがかいてあって、きょうみがわいてきておもしろかったです。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



高甫小学校 4年敬組

あらい しゅんや
荒井 俊哉 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ずーとずーとだいすきだよ

作：ハンス・ウィルヘルム（評論社）

このお話は、主人公のぼくはエルフィーという犬といっしょに成長するお話です。主人公のぼくは、エルフィーがとしをとって、かいだんをのぼれなくなっても「エルフィーはぼくのへやでねなくちゃいけないんだ」といって、ぼくのへやにつれていくところが、エルフィーを大事に大事に、かっているんだと思いました。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



高甫小学校 4年敬組

おおくま れんすけ
大熊 連介 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

カラスのいいぶん

作：嶋田泰子（童心社）

このお話は、カラスの物語を書いたお話です。カラスはたまごをうむため、町にあるハンガーやいろいろな物を集めて、カラスのすを作ります。たとえば、田んぼにほしてあるわらやいろいろな物をもってきてすを作ります。カラスの赤ちゃんにはトンボやいろいろな物を赤ちゃんにあげたりします。おもしろいお話なので、ぜひ読んでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



高甫小学校 4年敬組

こいすみ にこり
小泉 和鈴 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会
市立須坂図書館

選考
コメント

紫の本

作：緑川聖司（ポプラ社）

この本は、怪談が書いてあって、いろいろなお話しがのっているのもおもしろいです。こわいの好きな人には、もっとおもしろいです。わたしが一番好きな話は「くらの中」です。これは、こわいところもあって、とてもおもしろかったのでぜひこの本を読んでみてください！

ぼく・わたしの
オススメの
本



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

アルプスの少女ハイジ

作：ヨハンナ・シュピリ（学研教育出版）

この本は、小さいころに両親をなくして5さいで、おじいさんのすむスイスのアルプスにきて、ハイジはアルプスの山や花をとて気に入りましだ。友人のペーターとあそぶ楽しいお話です。でもある日フランクフルトにつれていかれ、読者もハイジがしんばいします。この本は、楽しい、しんばいが、かんじょうにでてきます。ぜひ読んでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
本



高甫小学校 4 年敬組

まるやま とあ
丸山 翔空 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

5分後に意外な結末

作：桃戸ハル（学研プラス）

5分後に意外な結末の中でも1番好きなのは、事故物件が好きです。なぜかという、まず家族が事故物件に住んでいて、どんどん事故やかいきげんしょうがおこります。れいが見えたり、人がいないのにノックがきこえたりしてぞくぞくするのでみてほしいです。

ぼく・わたしの
オススメの
本



高甫小学校 4 年敬組

もちづき あゆむ
望月 歩 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

きつねとたんぽぽ

作：松谷みよ子（小峰書店）

1さつに4つのお話があります。漢字がないのでよみやすいです。ひらがなとカタカナだけなので、ちいさなお子さんでもよみやすいです。アンパンできつねと友だち？に、なれるようなかんどうてきなお話です。ぜひ「きつねとたんぽぽ」というお話、よんでみてください。

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

精霊の守り人

作：土橋菜穂子（新潮文庫）

バルサと言う短とうを使う用心ぼうが、みかどのむす子、チャグムを用心ぼうする事になった。チャグムは体に精霊のたまごが入っていて、それを求めラルンガが、おそってくる。ラルンガの戦いや、ラルンガと戦ってバルサとチャグムなどの出来事がおすすめです。他にも神の守り人、闇の守り人など全11話あるのでぜひ読んでください。空の旅人はバルサではなくチャグムが主人公なので、また面白いですよ。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



豊丘小学校4年

さとう しょうご
佐藤 翔悟 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

小公女セーラ

作：F・H・バーネット（学研）

セーラはもともとお金持ちだったけれど、ある日、お父さんが亡くなりセーラはびんぼうに…。でもセーラは王女の心をわすれずに毎日くじけずがんばりととてもすごいと思いました。私もそんなセーラのようにやさしい心をわすれずに毎日すごしたいと思いました。みなさんもぜひ読んでみてください！

ぼく・わたしの
オススメの一冊



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

なんだろう・なんだろう

作：ヨシタケシンスケ（光村図書出版）

ヨシタケシンスケの本は最高～！！絵も字もかわいくて、同じ本を何度もみてしまいます。他のヨシタケシンスケさんの本も、たくさん見ました。この本以外にも好きな本は、たくさんあります！！本当～になんだろう・なんだろうと言う本はとてもおもしろいです！！他の本もたくさん見たいです。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

あるかしら書店

作：ヨシタケシンスケ（ポプラ社）

ヨシタケシンスケさんの本は、内容がおもしろくて、絵がかわいくて、元気が出る本です。あるかしら書店は「〇〇〇本ってあるかしら」と言う本でいろいろな本が出てきます。それにならずヨシタケシンスケさんの本に白くて赤い色のくびわをつけてるねこがでています。これは私のおきにいりです。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

はじめてのこっきえほん

作：村田弘子（パイインターナショナル）

本を読んでこの本は、国旗、首都、言葉、通貨がかいてあり、あいさつや文化がかいてあります。たとえば、アメリカ合衆国では首都・ワシントンDC、言葉・えいご、スペイン語ほか、通貨・アメリカドル、そして国のしょうかい「じゅうのめがみ」はじゅうのシンボル。いろんなくにの人たちが、たくさんあつまっているくにだそうです。国や首都、言葉、通貨、あいさつ、国のしょうかいをしりたい人はこの本をかりてみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
一冊



井上小学校5年松組

くろいわ いつき
黒岩 樹希 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ずるいよずるい

作：ブライアン・モーゼス（評論社）

ずるいよって思うあたしがいたら、ずるいよっておもわれてるあたしもいる。というところは、かんどうしました。

人はずるいと思うより、いっしょによこぼうと思いました。

ぼく・わたしの
オススメの
一冊



井上小学校5年松組

しまだ そら
島田 空良 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

愛蔵版ハッピーになれる 心理テスト

作：森冬生（金の星社）

心理テストというゲームは、友だちはどんなノートを使ってる？A、自分でデコっている。B、シンプルなノート。C、かわいい柄つき。という問題があったら、A・B・Cに友だちをあてはめてしんだん結果をみると、友だちと盛りあがれる話題が分かるというゲームです。ほかにこれに、にた心理テストが、たくさん のっている本です。

ぼく・わたしの
オススメの
一冊



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

真田幸村（信繁）

作：野間与太郎（集英社）

ぼくはこの本を読む前は、名前しか知りませんでした。けれどこの本を読んで、戦国の人たちが気になり、タブレットでも調べるようになりました。みんなはどうゆうふう生き、どうゆうふう戦ってきたのかが、だんだんわかってきました。幸村がどうやってなくなったのかが、とてもきになっています。最後に大助がはらを切ったのが、悲しかったです。

ぼく・わたしの
オススメの
一冊



井上小学校5年松組

やまぎし けんしょう
山岸 賢尚 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

そうだすぎて気が遠くなる 宇宙の図鑑

作：渡部潤一（西東社）

この本は宇宙の事が一から書いてあって、中国やアメリカの人が考えていた昔の宇宙はそれぞれちがくて、どこの国の宇宙の予想も当たっていませんでした。他にも、ブラックホールやビックバン銀河団など、豆知識も書いてあって宇宙を知らなくても一から学べるので、ぜひ読んでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
本



井上小学校5年松組

よしざわ はく が
吉澤 珀芽 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

3分間サバイバル 未来を変えろ！天才の発想

作：粟生こずえ（あかね書房）

たくさんの天才たちがどうやって、今はあってあたりまえのものを、はつめいしたのか分かった。
しっばいから生まれたはっそうが、おもしろかったです。

ぼく・わたしの
オススメの
本



高甫小学校5年敬組

なかまた そら
中俣 奏来 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

54字の物語

作：氏田雄介（PHP研究所）

すごく頭をつかうけど、意味分ると「ハッ」とするし「ゾッ」とする。1人でよんでもたのしいし、みんなでよんでもたのしい。1つ1つが短いからよみやすいのに、1つ1つにゾッとさせられる。とくに「未来は今」という話がいちばんこわかった。

ぼく・わたしの
オススメの
本



ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

赤い本

作：緑川聖司（ポプラ社）

新しい家の屋根うらで「赤い本」と言う本を見つけた女の子。その本に出て来るこわいお話しが現実でも少しずつ起こり始めると言う怪談の本です。怪談が好きな人におすすめの本です。ぜひ読んでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの
本



須坂小学校5年松組

みやざき あいこ
宮崎 愛子 さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

闇の守り人

作：上橋菜穂子（新潮文庫）

この物語の主人公、女用心棒バルサは小さな時から育ててきてくれた、養父ジグロの汚名をそそぐために故郷に帰ってきた。そこで、祖母に会って話をしたりして、どうして自分がとうぼう生活になったかを話し合ったりした。ラスト、ジグロの弟ユグロと戦ってジグロがどんな事を思っていたかを知って・・・その後、バルサはまだ旅を続ける。ジグロがバルサを育てている時の思い、その後のバルサ、気になる人は読んでみて下さい。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



豊丘小学校6年

さとう かつひこ
佐藤 克彦

さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

明日君が死ぬことを 僕だけが知っていた

作：加賀美真也（スターツ出版）

しゅじんこうが事故をきっかけに予知夢を見るようになって、夢をうしないかけていた。そんなとき、クラスのいんきものが死ぬことがわかってしまい、けどなかよくなってしまい、死んでしまいます。夢をかなえられなかったけど、そのあと人生がかわることがありびっくりしました。ぼくは、人生あきらめないといいことがわかりました。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



井上小学校6年松組

いちかわ じん
市川 慈

さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

珍獣ドクターのドタバタ診療日記

作：田向健一（ポプラ社）

田向さんは、これまで100種類以上の生き物を治療してきました。田向さんは、幼いころから動物が大好きで近くの田んぼに行けば、たくさんの虫や生き物をつかまえ、観察をしていました。それが今となっては、りっぱな仕事になりました。田向さんは、自分で得た情報を使って自分で考えて正解を探したり、自分で答えを作っていくことが大切だと言っています。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



井上小学校6年松組

うちほり もも
内堀 桃

さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

ハリーポッターと賢者の石

作：J・K・ローリング（静山社）

まず見ただけで内容が気になってしまう表紙があります。ほうきに乘る魔法つかいやお城、ふくろうなどファンタジーな小説です。第一巻にして両親のかたきに会い、ひ弱な青年がたたかう物語のはじまりの話です。読む時間はかなりかかっていますが、たっせい感と、次の巻がよみたくなと思います。ぜひ、ハリーポッターを見かけたら手にとって読んでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの1冊



井上小学校6年松組

かたぎり はやと
片桐 駿士

さん

ぼく・わたしの

おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会

選考
コメント

余命一年の君が僕に
残してくれたもの

作：日野祐希（スターツ出版）

突然来た転校生、美咲が母の死をきっかけに、希望を見失った瑞樹の図書委員の仕事を、美咲が手伝うことになった。それをきっかけに2人の距離も縮まっていった。美咲にとつぜん、余命がわずかなことを打ち明けられて死ぬまでに「やりたいことを手伝ってほしい。」といわれる。このお話はとても感動するお話です。ぜひ読んでみてください。

ぼく・わたしの
オススメの一冊



井上小学校6年松組

ひらの あつき
平野 純輝

さん

